3 在住外国人

ね　ら　い　　日本に住む外国人の置かれた現状を理解し，外国人と日本人が共に住みよい社会を実現するためには，何が必要であり，何ができるかを考える。

対　　象　　高校生

教科・領域　　地理歴史科，公民科，ホームルーム活動

No.1 外国人登録者について について

学　習　活　動……運転免許証と外国人登録証明書を比較したり，日本における外国人登録者の推移等を読み取ったりする。

No.2 外国人への偏見 について

学　習　活　動……読み物資料から，外国人への偏見について考える。
備　　考……○身近なところにいる外国人とのかかわり，あるいは，身内に外国人，例えば，兄弟姉妹の配偶者などに外国人がいれば，その経験などを出し合ってみる。
○外国人を排除するような内容の記事をもとに話し合いを深めさせることもできる。

No.3 外国人との共生 について

学　習　活　動……外国人との共生について考える。
準備するもの……岡山国際交流センターの出版物，各地で開催されている交流イベントの写真や紹介記事等
備　　考……○日本に住む外国人との共生が図られている資料を収集させることで，どんな場面で共生が進んでいるかを確認させることもできる。

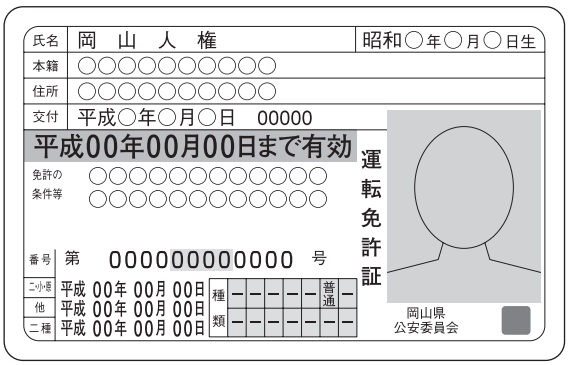
参考ＨＰ　岡山国際交流協会の活動紹介のＨＰ　http://www.opief.or.jp/
岡山国際交流センターのＨＰ　http://www.opief.or.jp/oicenter/index.html
参考書籍　「外国人のための岡山生活情報ハンドブック 英語版」
財団法人 岡山県国際交流協会
（日英対訳で，岡山で暮らす外国人の様々な疑問に答える。他に，日中対訳版，日本語・ポルトガル語対訳版もある。）

No.1 外国人登録者について

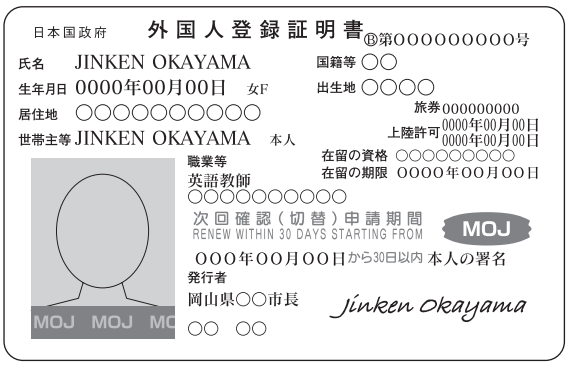
年　　組　　氏名（　　）

1　A，Bのカードはどのようなものか分かりますか。それぞれに関して，下の表をまとめましょう。

A

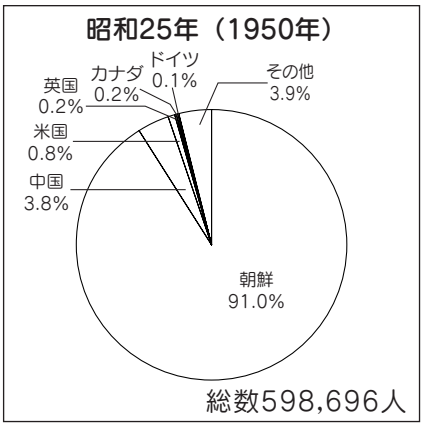


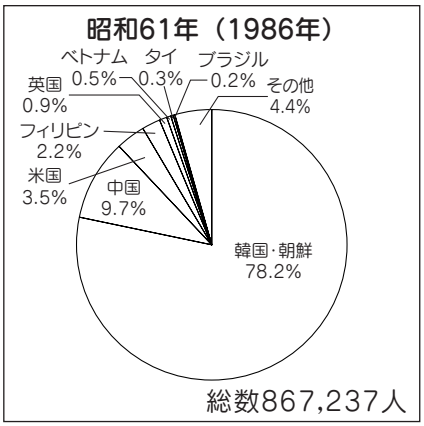
B

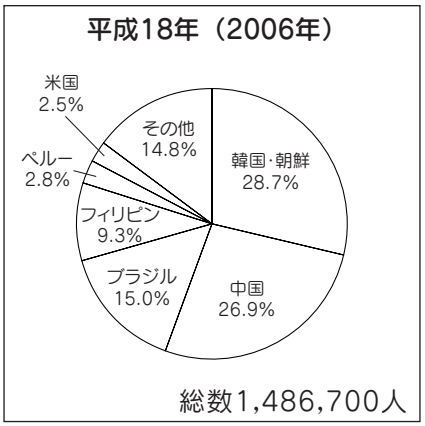


	A	B
名　　称	運転免許証	外国人登録証明書
役　割　は　何　か	運転免許の取得の証明	日本に90日以上滞在する外国人としての登録の証明
どんなときに携行する必要があるか	車などを運転するとき	外出するとき
どこが発行しているか	都道府県公安委員会	市町村

2　次のグラフは国籍（出身地）別外国人登録者についての資料です。これらの資料から，どんなことが読み取れますか。







国籍別外国人登録者　日本統計年鑑（総務省）

・登録者の総数は年を追うごとに増えている。
・韓国・朝鮮の割合が減ってきて，その他のアジアからの登録者の割合が増えている。
・南米のブラジル人やペルー人が最近になって増えている。　　等

1980年ころまでは，日本に住む外国人は，「在日韓国・朝鮮人」が大部分だった。しかし1990年代以後は，新たに東南アジアや南米等世界中から多くの人々が，日本に渡ってくるようになった。それらの人々を「ニューカマー」という。それに対して，「在日韓国・朝鮮人」の人々などは「オールドカマー」と呼ばれる。

No.2 外国人への偏見

年　　組　　氏名（　　）

次の会話を読んで考えましょう。

あるアパートの一室。夕食後のことです。

母　親：「今度うちの隣に，外国人の家族が入るんですって。」
父　親：「どこの国の人かな。」
母　親：「言葉や習慣が違うんでしょ，うまくやっていけるかしら。」
父　親：「そうだねえ，外国人が隣に住むなんて。」
子ども：「どうして外国人が隣に住むと心配なの。ぼくの学校にも外国人の先生がいるけど，とっても楽しい先生だよ。」

1　父や母はどうして心配なのでしょうか。

・言葉が通じないので困る。
・生活習慣の違いからトラブルになるかもしれない。
・なんとなくこわい。　　等

2　あなたはこの父や母にどんなことを言いたいですか。

・「外国人だから・・・」といった見方をするのはおかしい。
・あいさつをしたり，話したりしてなかよくしていこう。
・外国の習慣の違いを理解することが大事。
・友達になって，外国のことや言葉を教えてもらおう。　　等

3　日本の社会の中で，外国人への偏見や差別の事例として，どのようなものがあると思いますか。

・まちを歩いていると，ジロジロ見られることがある。
・外国人の犯罪などが報じられると，その国の人すべてが悪いような言い方をする人がいる。
・外国人がアパートの入居や店への入店を拒否される。
・結婚や就職で不当な扱いを受ける。　　等

No.3 外国人との共生

年　　組　　氏名（　　）

岡山空港の案内掲示板

岡山県総合防災システム（英語，ハングル，中国語にも対応）

1　外国人の言葉の壁をなくすために，身の回りにはどんな工夫がありますか。

・案内掲示板の中に外国語表記がある。
・電化製品の取扱説明書で外国語のものがある。
・外国語による情報サイトがある。
・地域に通訳ボランティアがいる。
等

2　外国人との交流や共生にかかわる事例を探してみましょう。

文化	スポーツ・芸能	制度
（例）外国の都市と友好都市縁組をして文化交流をしている。	（例）韓流ブームで，韓国芸能人が日本のメディアでよく取り上げられる。	（例）外国人登録の際の指紋押捺制度が廃止された。
・外国人と日本人が気軽に交流できる機会や施設の増加（例　岡山国際交流センター）	・外国人学校の野球チームも，甲子園を目指し大会に出場できるようになった。	・留学生などの資格外活動（アルバイトなど）の拡大。 ・国民健康保険の加入（１年以上の滞在が条件）。

外国人の人権を尊重する取組が活発に行われるようになってきた。それらの成果もあって，外国人の享受できる権利も広がってきている。例えば，希望すれば外国語表記による母子健康手帳が市町村窓口で無料でもらえる。また，災害発生時に，必要に応じて通訳ボランティアを避難所に派遣する取組などもある。

3　日本に住む外国人にとっても日本人にとっても住みよい地域社会をつくるために，どのようなことが大切でしょうか。

・外国人が身近な場所で日本語を学ぶことができる学習機会をつくる。
・「外国人だから・・・」といった偏見をなくすことが大切だ。
・外国人と交流を深めて，互いの文化を尊重できるようにする。
・多言語表示や通訳ボランティア等を充実させてサポートする。
・外国人の意見を取り入れた地域づくりを進める。
等

岡山国際交流センター